

【政治】

5 日：大連市党委常務委員会開催（司法体制改革関係）

5 日、大連市党委常務委員会の会議が開催され（譚作鈞大連市党委書記が主宰）、習近平総書記の司法体制改革に関する重要指示の精神及び全国・全省司法体制改革推進会の精神が伝達・学習され、大連市における意見について検討された。また、会議では上半期の実績評価状況が聴取された。（7 日付大連日報 01 面）

6 日：国家海洋監督査察組、大連市において監督査察実施

6 日、国家海洋監督査察組（第一組）は大連市において監督査察を展開すると共に連絡面会会議を開催した。会議には肖盛峰大連市長及び徐勝国家海洋監督査察組（第一組）常務副組長が出席し（海洋強国・海洋開発・海洋資源管理・海洋環境保護等に関し）講話を行った。（7 日付大連日報 01 面）

9 日：大学習・大討論活動動員大会開催

9 日、大連市党委は「講話の学習・上海を目標にする・思想解放・真を掴み実を行うこと」の大学習大討論活動動員大会を開催した。大会には譚作鈞大連市党委書記及び肖盛峰大連市長等も参加した。（11 日付新商報 02 面）

10 日：肖盛峰市長、仏シャレント＝マリティーム県知事と会見

10 日、肖盛峰大連市長は、フランスのシャレント＝マリティーム（Charente-Maritime）県のドミニク・ビュスロ知事一行と会見した。また、同日、同知事は大連フランス式帆船訓練基地のオープニング式典に参加した。（12 日付大連日報 01 面）

12 日：大連高等教育機関思想政治工作会议開催

12 日、大連高等教育機関思想政治工作会议が開催され、習近平総書記の全国高等教育機関思想政治工作会议における重要講話の精神が深く学習・貫徹され、譚作鈞大連市党委書記が講話を行った。（13 日付大連晩報 A7 面）

12 日：肖盛峰市長、米国ワシントン州副知事と会見

12 日、肖盛峰大連市長は米国ワシントン州のサイラス・ハビブ副知事と会見を行った。肖盛峰市長は会見の席上、大連と米国双方の関係は良好であり、今後とも経済貿易、航空、港湾、観光、ハイテクノロジー、文化、教育や体育などの分野で幅広く協力していきたいと述べた。（13 日付新商報 A07 面）

【経済】

6 日：肖盛峰市長、華潤集団有限公司の羅熹副董事長（総経理）と会見

6 日、肖盛峰大連市長は華潤集団有限公司の羅熹副董事長（総経理）一行と会見を行った。（7 日付大連日報 02 面）

6日：2017（第9回）大連日本商品展覧会、15日に開幕

2017（第9回）大連日本商品展覧会が15日より大連世界博覧広場にて開幕する。これに関し6日、同運営委員会は山口銀行大連支店の宇野支店長にインタビューを行った。日本企業から見た同展覧会の意義について宇野支店長は、日本の中小企業や地方自治体は同展覧会を非常に重視しており企業間の交流活動も望んでいると述べた。

（7日付大連日報04面）

7日：大連市政府第15期第77回常務会議開催（就業・創業工作関係等）

7日、大連市政府は第15期第77回常務会議を開催し「大連市人民政府の現在と今後の就業・創業工作を更に良好に行うことに関する実施意見」等の議題を審議・採択した。肖盛峰大連市長が会議を主宰し、講話を行った。

（8日付大連日報01面）

7日：旅順「養老小鎮」「健康生態産業園區」戦略協力取決め締結

7日、旅順口区政府、建信養老金管理有限公司及び中国建設銀行大連分行は「塔河養老小鎮」プロジェクトに関する戦略協力取決めに署名し、また同政府、美年大健康産業（集団）株式会社及び大連医科大学は「大連美年健康生態産業園區」プロジェクトに関する戦略協力取決めに署名した。肖盛峰大連市長・章更生中国建設銀行副行長・俞熔美年大健康産業（集団）株式会社董事長が署名式に出席するとともに会談を行った。

（8日付大連日報01面）

8日：国内最大級の水耕栽培植物工場が大連にて操業開始

8日、中国華録・松下電子情報有限公司の国内最大級の水耕栽培植物工場が瓦房店市にて操業を開始した。立体栽培面積が3,110平方メートルに及ぶ同工場では、ケール、ニラ、ほうれん草など約20種類の野菜の栽培を行う。

（9日付大連日報02面）

8日：遼寧省政府、全省工業及び民営経済発展工作テレビ電話会議開催

8日、遼寧省政府は全省工業及び民営経済発展工作テレビ電話会議を開催し、大連分会場において肖盛峰大連市長は工業経済運営及び経済の安定的成長の促進に関する情報交換のための発言を行った。

（9日付大連晩報A2面）

8日：遼寧省政府、全省建築業発展工作テレビ電話会議開催

8日、遼寧省政府は全省建築業発展工作テレビ電話会議を開催し、大連分会場において肖盛峰大連市長は政策措置を改善し、発展環境を良くして、大連の建築業をバージョンアップさせ質の向上と効率化を推進する旨述べた。

（9日付大連晩報A2面）

大連産稲わら、18年以上続く対日輸出で和牛家畜に貢献

大連では家畜の肥料となる稲わらを1999年から18年間、日本へ輸出し続けている。同稲わらは主に和牛の肥料となっておりその育成に貢献している。

（9日付大連晩報A03面）

大連市の8月度消費者物価指数（CPI）、前年同月比で1.7%上昇

国家統計局大連調査チームが発表した8月の消費者物価指数（CPI）は、前年同月比で1.7%の上昇となった。統計によれば、8月の食品価格、非食品価格、消耗品価格、サービス価格はそれぞれ0.5%、2.0%、1.5%、2.2%の上昇。卵類、野菜、水産品、乳製品の価格が上昇、反対に果物、豚肉、鶏肉、食料油価格は減少となった。

（11日付大連日報04面）

2017（第9回）大連日本商品展覧会、15日開幕

2017（第9回）大連日本商品展覧会が大連世界博覧広場にて15日から3日間に亘り開催される。出展予定企業数は220社にのぼり、医療電子機械、生物科学技術、工業産品、化粧品、工芸品、建築設計、食品、日用品や投資コンサルティングなど幅広い分野の商品が取り扱われる。

（12日付新商報A04面）

12日：大連市、「中国宅配便模範都市」に認定

12日、大連市が「中国宅配便模範都市」に認定されたことから、肖盛峰大連市長は同賞授与式典に出席した。肖盛峰市長は国家郵政局王梅副局長より「中国宅配便模範都市」という横額の授与を受けた。大連市のほかに蘇州、青島、寧波、厦門、合肥、武漢、掲陽など7都市が同賞を受賞した。

（13日付新商報A07面）

12日：譚作鈞書記、金普新区及び長興島経済区を調査研究

12日、譚作鈞大連市党委書記は金普新区及び長興島経済区を訪問し、習近平総書記の海洋生態保護工作を良く行うことに関する重要指示の精神を深く学習し、国家海洋監督査察組の大連における海洋監督査察工作に確実かつ積極的に協調すべく現場視察を行った。

（13日付大連晩報A07面）

15日：第8回大連-日本地方銀行聯合商務商談会が開催

15日、第8回大連-日本地方銀行聯合商務商談会が大連世界博覧広場にて開催されることが記者の調べでわかった。同会には伊予銀行、福岡銀行、七十七銀行、山陽合同銀行など日本各地の地方銀行役員らが出席する。

（13日付大連日報02面）

【社会・文化】

9日：2017年教師節表彰大会が開催

9日、2017年教師節表彰大会が開かれ、譚作鈞大連市党委書記らが出席・講話した。書記は大会席上、表彰された個人や団体に祝辞を述べ、退職者らを慰労した。

（10日付大連日報01面）

9日：日本美容サロン「ソシエ」の大連支店がオープン

9日、57年の歴史を持つ日本美容サロン「ソシエ」が大連グランドハイアットホテルにてメディア発表会を行い、同店大連支店が南山路207番にて正式オープンすることがわかった。同会にはソシエ本店の村田尋一社長らが出席した。

（12日付大連日報11面）

【日本関連報道】

在留資格「介護」創設、9月1日施行開始

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律公布により、在留資格「介護」（介護ビザ）創設改正入管法が1日より施行した。日本での最長就労期間は5年となる。

（13日付大連日報 02面）

（注）9月7日～9月13日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。